

○下部表に記載の感染症に罹患した場合、登園の際には下記証明書の提出をお願いいたします。

主治医様

こどもの森ほいく舎AMO茨木園

①園児氏名

上記の者について、感染のおそれがないと認められましたら、証明をお願いいたします。

治療証明書

②病名 ()

上記の疾患による感染のおそれがないと認めます。

③平成 年 月 日

施設長宛

④医療機関名

医師名

(①～④にご記入をお願いいたします)

保育施設は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが快適に生活できるよう、下記の感染症について証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が「集団での保育園生活が可能な状態」となってからの登園であるようにご配慮ください。

○医師が記入した証明書が必要な感染症（一例）

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	症状がある期間（症状が出る24時間前から症状が出た後の3日程度までが最も感染力が強い）	発症後5日(発熱した日を0日目とする)を経過し、かつ解熱後3日(解熱した日を0日目とする)を経過してから
麻疹（はしか）	症状が出る1日前から発疹が出た後4日後まで	解熱後3日(解熱した日を0日目とする)を経過してから
風疹	発疹が出る7日前から発疹が出た後7日くらい	発疹が消失してから
水痘(みずぼうそう)	発疹が出る1～2日前から発疹がかさぶたになるまで	全ての発疹がかさぶた化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	症状がでる3日前から耳下腺がはれた後4日まで	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になってから
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、目の充血などがみられる数日間	おもな症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎（はやり目）	目の充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が強いため結膜炎の症状が消失してから
急性出血性結膜炎	症状がある間(ウィルスは便から数週～数か月排泄される)	感染の恐れがないと認められた後
結核	痰から菌が出なくなるまで	感染の恐れがないと認められた後
百日咳	咳が出始めて2週間くらい(抗菌薬を服用しない場合、咳が出始めてから3週間を経過するまで)	特有の咳が消失するまで。または5日間の適正の抗菌薬治療が終了した後。
腸管出血性大腸菌(O-157、O-26、O-111等)	症状がある間(適切な治療を受け、便に菌が出なくなるまで)	症状が治まり、かつ、抗菌薬治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認された後。
髄膜炎菌性髄膜炎	症状がある間(適切な治療を受け、菌が出なくなるまで)	感染の恐れがないと認められた後